

平成23年12月5日

お客さま各位

吉備信用金庫

「認知症サポーター養成講座」の受講について

吉備信用金庫(理事長 平田 周志)では、認知症についての理解を深め、認知症の方やそのご家族への適切な対応と支援を図るため、平成23年12月3日に、当金庫の本店において「認知症サポーター養成講座」を開催し、営業店職員及び本部役職員計141名が受講しました。

養成講座には、総社市地域包括支援センターより講師を派遣してもらい、約2時間30分の講座を受け、養成講座修了者には、その証として「オレンジリング」が配付されています。

今回の受講により、各店が「認知症サポーター」を配置することとなり、今後、ご来店いただいた認知症の方に、より適切な金融サービスを提供できるようになります。

当金庫では、地域に支えられている企業としての役割を果たすべく、お客さまが利用しやすい金融機関を目指して、職員一人ひとりが認知症を正しく理解し、適切な金融サービスの提供に努めてまいります。

●「認知症サポーター」とは

認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者として日常生活の中での支援をする人のこと。厚生労働省が平成17年度から開始した「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」構想の一環として、「認知症サポーター」を全国で100万人養成することを目標に、「認知症サポーター養成講座」が開催されています。

「認知症サポーター養成講座」開催風景



【本件に関するお問い合わせ先】

吉備信用金庫 総務部 TEL 08669-92-1291